

# 建設労働者確保育成助成金 (技能実習コース (経費助成・賃金助成)) 支給申請書

[建設事業主用]

労働局長 殿

( 公共職業安定所長 経由 )

代表者印を忘れず押印願います。

捨 印

建設労働者確保育成助成金 (技能実習コース (経費助成)) / 技能実習コース (賃金助成) の支給を受けたいので申請します。

(申請年月日) 平成〇〇年〇〇月〇〇日

## <支給申請を行う際の注意>

- 技能実習コース (経費助成・賃金助成) の助成金は、その雇用する建設労働者 (雇用保険の被保険者に限られます。) へ技能実習を所定労働時間内に受させ、その期間、建設労働者に所定労働時間労働した場合に支払われる通常の賃金の額以上の額の賃金を支払った中小建設事業主等に対して支給されます。
- 所定労働時間外に実施する場合は所定の賃金を支払うこと、所定労働日以外の休日に実施する場合は振替休日を与える又は所定の賃金を支払うことができます。
- 「通常の賃金の額」とは、当該労働者の時間外、休日及び深夜の割増賃金の算定の基礎となる時間当たり賃金の額に当該労働者の1日平均所定労働時間を乗じて得た額をいいます。

## <経費助成>

(注) ①~⑧、⑩~⑫は必ず記入。⑨は中小建設事業主以外が女性建設労働者を対象に行う場合は必ず記入。

団体等で受講した時のみ必要となります

登録教育機関等へ委託する場合は⑬⑭及び⑯を記入。事業主自ら実施する場合は⑰~⑲を記入し別紙2 (指導員・担当科目表) を添付して下さい。

計画届の受理番号		〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇	
① 1 申 請 者	(フリカ <sup>ナ</sup> ) 中小建設事業主等の名称	マルマルグミ 株式会社〇〇組		① 業 種	土木工事業
	(フリカ <sup>ナ</sup> ) 代表者の役職名及び氏名	ケンセツ ミノル 代表取締役 建設 実		② 事業内容	常用労働者 10人 ( 人)
	所 在 地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 北海道〇〇市〇〇町〇-〇		ハ 資本金・ 出資総額	5,000万円
	(フリカ <sup>ナ</sup> ) 代理人又は提出代行者・事務代理者の名称			ニ 建設業許可番号	大臣 知事
	(フリカ <sup>ナ</sup> ) 氏 名			② イ 名 称	申請者と同じ
	所 在 地			ロ 所在地	"
	担当者の職名及び氏名	イ 職名 〇〇〇	ロ 氏名 〇〇 〇〇	ハ 雇用管理責任者の氏名及び員数	雇用 男 他 0 人
				一 担当者の氏名及び役職	労務部長 安定 強
				ホ 電話番号 (日中連絡先)	申請者と同じ
				業 へ 雇用保険料率	1,000分の16.5 (もしくは14.0)
			所 ト 雇用保険適用事業所番号	〇〇〇〇〇 - 〇〇〇〇〇〇〇〇 - 〇	
③ 実施日数・期間	3 日 (平成 28 年 10 月 3 日 ( 月 ) ~ 平成 28 年 10 月 5 日 ( 水 ) )				
④ 実習内容	1: 建設工事に直接関連する実習 2: 特別教育 3: 安全衛生教育 4: 教習・技能講習 5: 技能検定前講習 6: 登録基幹技能者講習 7: 技能継承に係る指導者養成講習 8: 技術検定に関する講習 具体的な内容 玉掛け技能講習		⑩ 本事業の実施や対象労働者に関して 公共機関からの補助や助成金の有無 有 (名称: ) ・ 無		
⑤ 学科時間	⑥ 実技時間	⑦ 受講者数	(注) 内訳を別紙に記入して下さい。	⑧ 助成対象者数	⑨ 中小建設事業主以外が実施する場合は⑨のうち女性の人数
12 時間	7 時間	5 人		5 人	人
⑪ 訓練を受講する労働者からの費用徴収の有無	有 ・ 無	⑬ 講習実施機関名 (主催者名)		⑭ 委託費 (教材費含む)	
⑫ その他費用徴収の有無	有 ( 円 ) ・ 無	〇〇教育訓練センター		100,000 円	
⑮ 費用	(実習場所借上料) 円	(部外指導員謝金) 円	(建設機械借上料) 円	(指導員旅費) 円	(教材・消耗品費) 円
					⑯ 所要費用額合計 100,000 円
⑰ 実施場所	学 科	イ 名称	ロ 所在地	(電話)	
	実 技	イ 名称	ロ 所在地	(電話)	

## <賃金助成>

(注) 「経費助成」と併せて「賃金助成」の助成を受けたいときは⑮欄も記入して下さい。  
(注) 「賃金助成」のみの助成を受けたいときは①~⑩及び⑬⑰⑱欄を記入して下さい。

該当するものに〇印

建助様式第17号別紙1⑫欄の申請額の合計を記入して下さい。

技能実習受講報告 (技能実習コース (賃金助成) の助成金)	⑱ 申請額	120,000 円 (注) 内訳を別紙に記入して下さい。
--------------------------------	-------	------------------------------

## <今年度に行った支給申請の回数・金額及び内訳>⑩

既に提出済みのものを記載願います

計 2 回 440,000 円

支給申請日	支給決定日	支給決定額(※)	回数	支給申請日	支給決定日	支給決定額(※)
平成28年4月〇日	平成28年7月〇日	220,000 円	4	平成 年 月 日	平成 年 月 日	円
平成28年5月〇日	決定前	220,000 円	5	平成 年 月 日	平成 年 月 日	円
平成 年 月 日	平成 年 月 日	円	6	平成 年 月 日	平成 年 月 日	円

※支給額は経費助成と賃金助成の合計を記入して下さい。また、支給決定が行われていないものについては申請額を記入して下さい。  
なお、1の事業所について1年度あたり500万円 (経費助成と賃金助成の合計) が技能実習コースの支給上限額となります。

(注) この申請書を提出するときは裏面の注意事項を参照して下さい。また、別紙1 (内訳書) を添付して下さい。